

【地理B】

問題のねらい，主に問いたい資質・能力，小問の概要及び設問ごとの正答率等

第1問 問題のねらい

世界でみられる多様な地形・気候に関して，様々なスケールや地点における諸事象の規則性と地域的特色を見いだす力や，地形・気候及び自然災害といった自然環境と人間生活との関わりなどについて考察する力を問う。

| 問番号 | 解答番号 | 高等学校学習指導要領の内容              | 主に問いたい資質・能力                                |  | 小問の概要  | 配点(点) | 設問平均点(点) | 設問正答率(%) |
|-----|------|----------------------------|--|--|--|-------|----------|----------|
|     |      |                            | 知識・技能                                      | 思考力・判断力・表現力                                      |  |       |          |          |
| 問1  | 1    | (2) 現代世界の系統地理的考察<br>ア 自然環境 | 海岸地形と地形形成にかかわる営力についての理解<br>地図や地理情報を読み取る技能  | 事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。                    | 衛星データ及びGISで作成した地図の読み取りから，地形の景観や成因について考察する。         | 3     | 2.6      | 86.6     |
| 問2  | 2    |                            | 火山及び地震の震源の世界分布と相互の位置関係についての理解<br>地図を読み取る技能 | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                    | 世界のプレート境界の位置を踏まえて，地震の震源と火山の分布との規則性や傾向性について考察する。    | 4     | 2.5      | 62.9     |
| 問3  | 3    |                            | 南アメリカ大陸における降水量とその要因についての理解<br>地理情報を読み取る技能  | 事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。                    | 降水の季節変化と地図上の位置から気候の特徴をとらえ，各地点における降水に影響する気候因子を考察する。 | 4     | 0.5      | 12.1     |
| 問4  | 4    |                            | 地理情報を収集する技能                                | /  | 「例年に比べて暑い」ことを客観的なデータに基づいて示す方法を特定する。                | 3     | 2.4      | 78.4     |
| 問5  | 5    |                            | 河川地形と土地利用との関係についての理解<br>地理情報を読み取る技能        | 地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。 | 日本の河川地形の模式図から，地形の特性とそれに対応する土地利用を考察する。              | 3     | 1.4      | 47.1     |
| 問6  | 6    |                            | 自然災害による被害の地域性についての理解<br>地理情報を読み取る技能        | 地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。 | 世界各州における地理的環境と自然災害の各指標との関連性について考察する。               | 3     | 1.3      | 44.1     |

- \* 「配点」とは，当該設問を正解した場合に与える得点である。
- \* 「設問平均点」とは，当該設問の受検者の得点の平均である。
- \* 「設問正答率」とは，当該設問を正答した受検者の割合である。なお，正答が複数ある場合は，上段に全て正答した受検者の割合を示し，下段に部分正答（部分点を与えたもの）した受検者の割合を示す。

## 第2問 問題のねらい

世界の資源・工業に関して、図や表など多様な資料から読み取った指標を基に各国の状況を比較し、世界的視野から資源や工業についての状況を考察する力を問う。また、二酸化炭素の排出量とその時間的推移から地球的な諸課題に対する取組の地域的な特色について考察する力を問う。

|    | 解答番号 | 高等学校学習指導要領の内容                | 主に問いたい資質・能力                                 |  | 小問の概要  | 配点(点) | 設問平均点(点) | 設問正答率(%) |
|----|------|------------------------------|---|--|--|-------|----------|----------|
|    |      |                              | 知識・技能                                       | 思考力・判断力・表現力                                  |  |       |          |          |
| 問1 | 7    | (2) 現代世界の系統地理的考察<br>イ 資源, 産業 | 世界におけるエネルギー資源の偏在と可採年数についての理解<br>地理情報を読み取る技能 | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                | 地域別のエネルギー資源の埋蔵量と可採年数の表を読み取り, 人口や産業の発達を踏まえて, 各地域の特徴について考察する。  | 3     | 0.8      | 27.9     |
| 問2 | 8    |                              | 資源・エネルギーの産出, 加工, 利用・消費についての理解               | /  | 石油と鉄鉱石の利用を事例として, その産出, 加工, 利用・消費の特徴について世界や日本の視点からとらえる。       | 3     | 1.8      | 61.4     |
| 問3 | 9    |                              | 工業立地に影響する要因の概念的な理解<br>地図や地理情報を読み取る技能        | 地理的事象について空間的相互依存作用など地域間の様々な関係をとらえ考察することができる。 | 製鉄所の立地に関わる資料を読み取り, 条件を踏まえて製鉄所の立地の変化について考察する。                 | 4     | 2.4      | 60.2     |
| 問4 | 10   |                              | 東アジア・東南アジアの工業化についての理解                       | 事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。                | 東アジア・東南アジアにおける1980年代以降の工業化について考察する。                          | 3     | 1.4      | 46.7     |
| 問5 | 11   |                              | 再生可能エネルギーの地域的特性についての理解<br>地理情報を読み取る技能       | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                | 再生可能エネルギー別に示された国名から, その地域性をとらえ, それぞれの再生可能エネルギーの特性と関連付けて考察する。 | 3     | 1.2      | 41.2     |
| 問6 | 12   |                              | 国別の二酸化炭素排出量の特徴やその変化についての理解<br>地理情報を読み取る技能   | 事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。                | 国別の二酸化炭素排出量の増減について傾向をとらえ, 考えられる要因や将来について推察する。                | 4     | 3.1      | 77.2     |

### 第3問 問題のねらい

世界における生活文化の多様性に関して、民族・宗教及び衣食住を様々なスケールでとらえ、自然環境や歴史的視点も踏まえながら、それらの空間的変容や時間的推移について考察する力を問う。学習成果を学校の文化祭で発表する場面を通して、多面的・多角的に探究し、考察できるように工夫した。

|    | 解答<br>番号 | 高等学校学習指導要領の内容                     | 主に問いたい資質・能力                           |  | 小問の概要   | 配<br>点<br>(点) | 設問<br>平均<br>点<br>(点) | 設問<br>正答<br>率<br>(%) |
|----|----------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|---|---------------|----------------------|----------------------|
|    |          |                                   | 知識・技能                                 | 思考力・判断力・<br>表現力                                  |   |               |                      |                      |
| 問1 | 13       | (2) 現代世界の系統地理的考察<br>エ 生活文化, 民族・宗教 | 世界の宗教分布と宗教人口についての理解<br>地図を読み取る技能      | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                    | 主な宗教の分布図を読み取り, 世界の人口分布についての知識と関連させ, 世界の宗教・宗派別人口について考察する。          | 3             | 0.9                  | 29.9                 |
| 問2 | 14       |                                   | 世界における宗教の伝播についての理解<br>地図を読み取る技能       | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                    | 主な宗教の分布図を読み取り, その伝播について歴史的背景を踏まえて考察する。                            | 3             | 1.8                  | 59.9                 |
| 問3 | 15       |                                   | 気候と伝統的な生活文化との関係についての理解<br>地理情報を読み取る技能 | 地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。 | 雨温図の特徴を読み取り, その地点の気候を判断した上で, 伝統的の衣服や伝統的家屋の特徴から気候との関連性を考察する。       | 4             | 2.9                  | 71.6                 |
| 問4 | 16       |                                   | 乾燥地域における伝統的家屋についての理解<br>地理情報を読み取る技能   | 地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。 | 景観写真から読み取った家屋の特徴を, 自然環境と地域の特色とを関連付けて考察する。                         | 3             | 2.4                  | 79.2                 |
| 問5 | 17       |                                   | 作物の分布や歴史的背景についての理解<br>地図を読み取る技能       | 地理的事象について空間的相互依存作用など地域間の様々な関係をとらえ考察することができる。     | トウモロコシの伝播経路について, 原産地の歴史的背景や他の作物の伝播経路との関連性から推察する。                  | 3             | 2.2                  | 72.2                 |
| 問6 | 18       |                                   | 食文化の変化とその背景についての理解                    | 地理的事象を多面的・多角的に考察した過程や結果を, 理由や根拠に基づいてまとめることができる。  | 会話文から食文化の画一化について考察し, 日本での事例をとらえた上で, 食文化の画一化の根拠となり得る資料について正しく判断する。 | 4             | 2.6                  | 64.6                 |

## 第4問 問題のねらい

オセアニアを対象として、主題図や写真などの資料から自然環境、人間生活及び社会状況について地域の特色を見いだす力を問う。また、対象地域を特徴付けている人口移動に着目して、比較地誌の視点から共通性や差異性について分析するとともに、その要因を考察する力を問う。

|    | 解答番号     | 高等学校学習指導要領の内容                               | 主に問いたい資質・能力                          |  | 小問の概要  | 配点(点)     | 設問平均点(点) | 設問正答率(%)                              |
|----|----------|---|--------------------------------------|--|--|-----------|----------|---------------------------------------|
|    |          |   | 知識・技能                                | 思考力・判断力・表現力                                      |  |           |          |                                       |
| 問1 | 19       | (3) 現代世界の地誌的考察<br>ア 現代世界の地域区分<br>イ 現代世界の諸地域 | オセアニアの気候分布についての理解<br>地図を読み取る技能       | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                    | オーストラリアの気候分布から各都市の気候区を考察し、偏西風の影響下にあるオークランドと同じ気候にある都市を判断する。         | 3         | 1.3      | 45.0                                  |
| 問2 | 20<br>21 |   | サンゴ礁の分布と形成要因についての理解<br>地図を読み取る技能     | 事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。                    | サンゴ礁分布の主題図から堡礁の分布の規則性や傾向性を読み取り、また読み取った内容に関連する事柄を考察する。(複数選択)        | 4<br>(各2) | 2.8      | 全て正答<br>51.6<br>-----<br>部分正答<br>35.5 |
| 問3 | 22       |   | オセアニアの伝統的な生活文化についての理解<br>地理情報を読み取る技能 | 地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。 | 景観写真の読み取りと説明文からサモアにおける伝統的な住居と人々の暮らしについて考察する。                       | 3         | 2.8      | 91.7                                  |
| 問4 | 23       |   | オセアニアと世界の国々との結び付きの理解<br>地図を読み取る技能    | 地理的事象について空間的相互依存作用など地域間の様々な関係をとらえ考察することができる。     | 太平洋島嶼国へのODA供与額の傾向性を読み取り、旧宗主国・旧施政権国と太平洋島嶼国との結び付きについて考察する。           | 3         | 1.8      | 59.4                                  |
| 問5 | 24       |   | 移民とその背景についての理解<br>地理情報を読み取る技能        | 地理的事象について空間的相互依存作用など地域間の様々な関係をとらえ考察することができる。     | ニュージーランドとカナダへの流入人口が多い上位5か国までの送出国から、両国の共通点や相違点をとらえ、移民数に影響する背景を考察する。 | 3         | 2.5      | 82.5                                  |
| 問6 | 25<br>26 |   | 人口移動にかかわる要因の理解                       | 地理的事象について空間的相互依存作用など地域間の様々な関係をとらえ考察することができる。     | 太平洋島嶼国とオーストラリア・ニュージーランドの特徴から、送出国と受入国における人口移動にかかわる要因について考察する。(複数選択) | 4<br>(各2) | 2.9      | 全て正答<br>57.9<br>-----<br>部分正答<br>27.7 |

## 第5問 問題のねらい

生活圏の地域調査に関して、複数の種類の資料から取り出した情報を統合し、地域の特徴や課題について考察する力を問う。一つの地域が抱える課題を日本の地理的な諸課題へ一般化する探究過程を示すよう工夫した。

|    | 解答番号 | 高等学校学習指導要領の内容                                | 主に問いたい資質・能力                           |  | 小問の概要  | 配点(点) | 設問平均点(点) | 設問正答率(%) |
|----|------|--|---------------------------------------|--|--|-------|----------|----------|
|    |      |  | 知識・技能                                 | 思考力・判断力・表現力                                      |  |       |          |          |
| 問1 | 27   | (1) 様々な地図と地理的技能<br>ア 地理情報と地図<br>イ 地図の活用と地域調査 | 地図を読み取る技能                             |  | 地理院地図に示された情報を正しく読み取り、経路に沿った風景をとらえる。                | 3     | 1.8      | 58.9     |
| 問2 | 28   |  | 地図を読み取る技能                             | 事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。                    | 大分市の旧版地形図と地理院地図を読み取り、両者の比較から地域の変遷について考察する。         | 3     | 0.8      | 25.4     |
| 問3 | 29   |  | 産業構造についての理解<br>地理情報を読み取る技能            | 地域的特色について多面的・多角的に考察することができる。                     | 工業や産業に関わる二つのグラフから大分市における産業推移を読み取り、産業構造の変化について考察する。 | 3     | 1.7      | 58.0     |
| 問4 | 30   |  | 地域の課題についての理解<br>地図や地理情報を読み取る技能        | 地域的特色について多面的・多角的に考察することができる。                     | 多様な資料を読み取り、大分市における保育所不足の背景をとらえ、提示された仮説との関連性を考察する。  | 4     | 3.6      | 88.8     |
| 問5 | 31   |  | 地域の観光に影響する社会的背景についての理解<br>地理情報を読み取る技能 | 地域的特色について多面的・多角的に考察することができる。                     | 別府市への観光客数の推移の特徴を読み取り、その背景となる社会的事象について考察する。         | 4     | 2.9      | 72.6     |
| 問6 | 32   |  | 観光に関連した地域活性化についての理解                   | 地理的な課題について多面的・多角的に考察し、解決策を合理的に構想(選択・判断)することができる。 | 会話文から大分県における観光の地域的特性について推察し、観光を通じた地域活性化について考察する。   | 3     | 2.6      | 85.5     |